

経済情報さっぽろ

2014年 新春号

No.167



リキッドガラスキャンドルシリーズ



【そらるな】
SaKiORi バッグコレクション



北の玄関小物 ちよこっとシリーズ



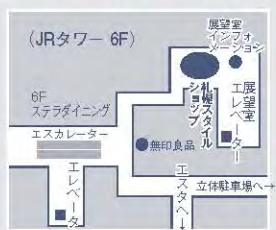
短編映画「下手くそ、はなさない」DVD

平成25年度後期札幌スタイル認証製品が決定しました。

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしから生み出された札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

去る12月13日（金）に市役所本庁舎において平成25年度後期認証式が開催され、新たに4社6製品が札幌スタイルに認証されました。

認証製品は、札幌スタイルショップ（北5西2 JRタワーイースト6階 展望室入口）で展示・販売しています。
※北の玄関小物 ちよこっとシリーズのお取扱いはありません。



CONTENTS

平成25年度後期札幌スタイル認証製品が決定しました。.....	1
年頭のごあいさつ 札幌市長 上田文雄	2
新たな成長戦略が求められる新年の道内経済～2014年度北海道経済の展望～ 株式会社北海道銀行 代表取締役頭取 堰八 義博	3
情報BOX	4～6
がんばれ!!札幌の企業（第17回）	7
スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介③⑥	7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8



年頭のごあいさつ (平成二十六年)

札幌市長 上田文雄



新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

私が市長に就任してから十年が経過し、三期目の任期も残り一年半となりました。

この間、私は一貫して、市民の皆さんと「共に考え、共に悩み、共に行動する」という「市民自治が息づくまちづくり」に取り組んでまいりました。その結果、市内の各まちづくりセンターにおいて、実に千を超える地域活動が繰り広げられているほか、市民の皆さん一人一人のご協力により、ごみの大幅な減量や節電による電力危機の回避などを成し遂げることができました。このような成果を挙げることができたのは、市民の皆さんがまちの課題を解決していく力、まさに「市民力」の賜物にほかなりません。皆さんのその意欲と行動力に、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

これからの札幌は、人口減少や、かつて経験したことのない超高齢社会の到来といった、時代の大きな転換期を迎えます。こうした変化の時代にあっても、先人たちが築き上げてきたまちの魅力を高め、将来を担う子どもたちにとって輝かしい未来とするため、昨年、今後十年間のまちづくりの指針である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定しました。市民会議やワークショップなどを通じ、多くの市民の皆さんと一緒に作り上げたビジョンには、目指すべき都市像として「北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち」と「互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち」を掲げています。また、この都市像を実現するため、今後重点的に進めるテーマとして「暮らし・コミュニティ」「産業・活力」「低炭素社会・エネルギー転換」を定めました。今年は、これらのテーマに沿った施策を推進するべく、皆さんと共に、新たな時代へのスタートダッシュを切る年としてまいります。

さらに、時代の転換期においては、人々の豊かな創造性が必要だと思っております。皆さんの創造的な活動や発想が、まちの魅力向上や地域経済を牽引する源になると考え、平成十八年から「創造都市さっぽろ」の取り組みを進めてまいりました。そして、昨年末には「ユネスコ創造都市ネットワーク」への加盟が認められましたが、これは、札幌が創造的なまちであると世界レベルで評価された証しであり、かつ札幌市民としての誇りを新たに獲得する機会を得たということにほかなりません。世界的なネットワークの一員となったことは、札幌の都市ブランドを確立する上でも計り知れない効果をもたらすものと期待しています。

この取り組みの象徴的な事業として、今年の夏、「札幌国際芸術祭」を初開催します。世界的に著名なアーティストである坂本龍一氏をゲストディレクターに迎え、札幌の歴史文化・風土、地域経済、暮らし方などをアートの視点で見つめ直すことで、都市と自然との共生のあり方を問う、従来の展覧会の枠組みを超えた新しい形の芸術祭を目指しております。市内各所で展開するこの祭典に、ぜひ、多くの方々にご参加いただき、心ゆさぶる感動と創造性を育む喜びを体感していただければと思っております。

そして、こうした多様な文化活動の拠点となる「市民交流複合施設」の建設にも今年着手し、平成三十年度の供用開始に向けて取り組んでまいります。

将来を見据えたまちづくりにおいては、「まちの顔」である都心部の活性化も、重要なテーマの一つです。新たなにぎわいや、魅力的な空間を創出するため、この夏、札幌の歴史や文化が感じられる交流拠点「北3条広場」が誕生します。また、路面電車は、西4丁目とすすきの間を結ぶ工事を開始し、来春には路線が環状化することで、都心のさらなる魅力向上につなげてまいります。

次に、経済の活性化については、札幌・北海道の強みを生かすことを重視していきます。とりわけ、豊かな自然の中で育まれる道産食材は、単に素材としての魅力だけではなく、加工による付加価値の向上と、それを広く発信する取り組みを支援しながら、アジアをはじめとする国々への販路拡大に引き続き力を注いでまいります。

この札幌の強みを生かすためにも、道内市町村との連携を深めることは極めて大切であると考えております。札幌は、北海道が持つ豊富な資源を基に繁栄してきたまちであり、道都として、北海道全体の発展を目指す役割があります。各市町村に札幌の都市機能を積極的に活用していただきながら、高い成果を確保できるよう取り組んでまいります。同様に、一昨年の六月に延伸が決定した北海道新幹線につきましても、札幌と東北が新幹線でつながることによる新たな経済、文化圏の誕生が北海道の発展を推し進める大きな力となることを期待し、引き続き早期開業に向けた努力を続けてまいります。

このほか「子ども・子育て」「福祉」「環境」という三つの分野においても、札幌が住みよいまちであり続けるために、さまざまな施策を展開します。保育所整備など子育て環境の充実に力を注ぐとともに、高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるよう、地域とのつながりを深める施策を一層強化してまいります。また、低炭素社会と脱原発依存社会の実現に向け、今年は、エネルギー施策の中期的な展開をまとめた「エネルギー基本計画」を策定し、再生可能エネルギーの普及促進などに取り組んでまいります。

かつて、開拓使判官として札幌のまちづくりに着手した島義勇は「五州第一の都（世界一の都）をつくる」という壮大な志を抱きました。新たな時代を迎えるにあたり、先人のこの志をあらためて思い起こし、世界が憧れるまち札幌となるよう、皆で考え、知恵を出し合い、行動していくという市民自治をさらに進めてまいりたいと思います。

どうか本年も、市民の皆さんのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



新たな成長戦略が求められる 新年の道内経済（平成二十六年） ～ 2014年度北海道経済の展望～

株式会社北海道銀行 代表取締役頭取 堰八 義博

新年明けましておめでとうございます。

皆さま、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。年頭にあたりまして、昨年を振り返り、新年の展望について述べさせていただきます。

景気に明るさがみられた2013年

昨年を代表する漢字は「輪」。確かに、東京五輪・パラリンピック招致を成功させたチームワークの「輪」は印象的でした。また、道民としてはやや複雑な心境ながら、全国に広がった東北楽天への応援の「輪」は日本一を強く後押ししました。今年は冬季五輪の年。出場選手には道産子が多く含まれます。お陰様で札幌市の専用施設を本拠地とする当行の女子カーリングチームも出場を勝ち取ることができました。オリンピックのすべての競技で、日本選手団が大活躍できるように、さらに大きな応援の輪をつくっていききたいものです。

一方、景気にも久しぶりに明るさがみられるようになりました。昨年の道内経済を振り返りますと、国内と同様に、アベノミクス効果（大胆な金融政策に伴う円高修正・株高、機動的な財政出動に伴う公共投資の増加）や、消費税増税前の駆け込み需要（耐久財や高額品の消費、住宅着工）などから、景気は持ち直し基調で推移しました。特に回復が顕著だったのは投資と観光です。前者では、大規模な補正予算の執行、住宅の駆け込み着工、再生可能エネルギー関連施設の建設増加などがみられました。また、後者では、円高修正や海外直行便の復活・就航、東南アジア客のビザ発給要件緩和などから、海外客を中心に観光入込客数が増勢を持続しました。こうした状況を背景に、12月の日銀短観では、企業の景況感を示す業況判断指数（プラス15）が91年以来の高水準を記録しました。こうした状況をふまえて、当行が昨年12月に発表した見通しでは、13年度の道内実質経済成長率を2.4%と予測しています。

2014年度は腰折れを回避しプラス成長に

新年度の道内経済は、まず、国内と同様に消費税増税後の反動減や実質所得の減少などから、個人消費・住宅投資の減少は避けられないでしょう。ただし、経済対策や各種減税措置による景気下支え効果などから、道内においても景気腰折れは回避され、徐々に持ち直していくと予想されます。前年度に大きく増加した公共投資は、繰り越し工事が多いことや経済対策による下支えなどから、小幅な落ち込みにとどまるとみられます。また、堅調な国内外需要や各種投資減税の効果などを背景に、移輸出の増加や設備投資の緩やかな持ち直しが見込まれます。さらに、企業業績の回復に伴う賃金の緩やかな上昇や、家計への現金給付（増税の影響緩和策）などを背景に、個人消費は徐々に持ち直しへ向かうとみられます。以上の点から、14年度の道内実質経済成長率は0.1%とプラス成長が予測されます。ゼロ近傍の低成長というより、高水準となった前年並みの経済規模を維持するという見方がふさわしいと思います。

グローバルな視点で新たな需要を取り込む

短期的には財政出動の恩恵を受けるとはいえ、中長期的に成長を持続させていくためには、本道や札幌市独自の強み・魅力を生かす新たな成長戦略を構築することが必要です。その際に重要なのは、地域が強みを持つ食、観光、エネルギーなどの分野に関し付加価値を一層高める努力をした上で、グローバルな視点により新たな需要の取り込みを図ることでしょう。本道の食や景観、体験観光の豊富さなどが評価され、東南アジアからの観光客が顕著に伸びています。今後さらに海外からの集客を増やしていくには、例えば、イスラム圏からの観光客に抵抗感なく食事してもらうためハラール認証を取得するなど、文化が異なる国・地域ごとのニーズを細やかに捉えた受け入れ態勢を構築することが求められます。また、食、自然、文化、イベント、スポーツなどさまざまな分野での札幌の魅力、世界に向けてアピールしていくことも新たな需要掘り起こしにつながるのではないのでしょうか。いずれにしても、息の長い経済成長を実現するために何が必要か、道民すべての知恵を結集して新たな成長戦略を考えていくべきでしょう。

今年は午（うま）年。「荒馬の轡（くつわ）は前から取れ」ということわざにもある通り、試練に対しては正面から立ち向かうことで活路が見えてくるものです。これはスポーツでも経済でも同じでしょう。五輪イヤーの今年は、スポーツ、経済ともに“HOKKAIDO”そして“SAPPORO”が世界で注目される1年となることを願い、年頭の挨拶とさせていただきます。

情報BOX

「札幌市・鹿児島市 観光・文化交流協定」の締結について

札幌市は、鹿児島市と「札幌市・鹿児島市 観光・文化交流協定」を締結しました。
この交流協定は、両市がそれぞれ交流協定を締結している長野県松本市とのつながりをきっかけに締結の運びとなったもので、両市の観光振興と地域経済の発展に寄与することを目的としています。

両市は、北海道・札幌の開拓と発展に多くの薩摩出身者が尽力するなど歴史的な関わりが深く、また、日本の北と南の政治・経済・文化等の拠点として発展してきた観光都市です。

今後、この協定の締結をきっかけとして、両市がさらに連携・協力し、幅広い視点での交流を促進していくことで、両市の発展へとつながることが期待されます。

協定の内容

- ・ 観光振興の施策推進に関すること。
- ・ 歴史的関わりや文化を通じた交流促進に関すること。
- ・ 市民の交流促進に関すること。
- ・ 交流にあたっての民間活力を誘導する取組に関すること。



鹿児島市との主な繋がり

1 歴史的な繋がり（主な薩摩出身者）

- (1) 黒田 清隆 開拓次官、開拓長官として北海道の開拓を指揮。ウィリアム・スミス・クラークやホーレス・ケブロンなど多くの御雇外国人を招請。
- (2) 村橋 久成 サッポロビールのルーツである開拓使麦酒醸造所の建設・事業責任者。
- (3) 永山 武四郎 「屯田兵の父」と呼ばれ、第2代北海道庁長官を務め北海道の開拓に尽力。

2 物産観光展の開催

- (1) 鹿児島の百貨店「山形屋（やまかたや）」での「北海道の物産と観光展」の開催
※北海道物産展としては13年連続で売上高日本一を誇る。
- (2) 札幌市の「さっぽろ東急百貨店」での「燃える鹿児島「大薩摩展」」の開催

3 食の大商談会

- 毎年秋に、東京・池袋において「インフォメーションバザール in Tokyo（主催：北洋銀行等、共催：札幌市等）」と「南の逸品商談会 in Tokyo（主催：鹿児島銀行等）」を同時開催

【お問い合わせ先】 札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課 電話：011-211-2376

平成25年度 札幌市産業経済功労者表彰

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって、札幌の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるものです。

今年度は、昨年度に引き続き、産業経済功労者表彰を含め、4つの市長表彰式を合同で行う「さっぽろ市民表彰式」として、11月19日（火）に札幌パークホテルで開催しました。産業経済功労者は、次の6名の方々です。（50音順）



沖野 貞夫さん
（一社）北海道石材協会 理事長
北海道大理石（株） 代表取締役



高橋 松一郎さん
（一社）札幌市中央卸売市場協会 代表理事
曲が高橋水産（株） 会長



戸澤 亨さん
札幌商工会議所 常議員
日之出商事（株） 代表取締役



加藤 欽也さん
札幌商工会議所 常議員
昭和交通（株） 代表取締役社長



田中 英雄さん
札幌洋菓子協会 会長
（株）菓子の樹 代表取締役社長



山田 文男さん
札幌市商店街振興組合連合会 常任理事
豊平商店街振興組合 理事長
山田帽子店 代表

平成25年度 札幌市優良工場等表彰

11月28日（木）、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、4団体、15個人の方が表彰されました。

工場の部（1件）
（株）ホクアイ（札幌市西区）

店舗の部（2件）
（有）丸森川村青果（札幌市中央区）
（有）フラワーショップくぼた（札幌市東区）

協同組合等の部（1件）
札幌市製紙原料事業協同組合（札幌市中央区）

工場従業員の部（4名）
安宅 正喜さん（株）小松
上杉 智弥さん（北海道磁気印刷株）
加藤 久之さん（株）サッポロ造型
花田 真貴子さん（株）札幌標板製作所

店舗従業員の部（4名）
伊藤 和雄さん（株）丸誠本田誠一商店
黒川 和男さん（三共園部水産株）
須田 福夫さん（丸海西沢株）
深澤 哲也さん（（有）山カ増井商店）

組合等職員の部（2名）
佐藤はるみさん（手稲本町商店街振興組合）
鈴木 英弘さん（北海道税理士協同組合）

技能指導者の部（5名）
木下 晃一さん（木下工務店）
工藤 泰子さん（工藤洋裁教室）
田岡 賢二さん（インテリア田岡）
中山 正人さん（株）ななかやま塗装
浜野 憲政さん（（有）浜野興業）



【表彰に係るお問い合わせ先】 札幌市経済局産業振興部経済企画課 電話：011-211-2352

インタークロス・クリエイティブ・センター ～プロジェクトメンバー募集～

インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）では、コンテンツを活用した新たなビジネスに関わるプロジェクトの支援に取り組んでいます。

コンテンツによる新しいビジネスモデルの構築を目指すクリエイターの方たちはもちろん、デザインの手で市場の優位性を確保したい、映像を使った斬新なプロモーションを展開したい、音楽によりオフィス環境を向上させたい等、コンテンツクリエイターとの協業による事業の促進を計画している団体、企業、個人の方々にご活用いただくことを目的とした、プロジェクトメンバーの登録を行っています。

イベントやセミナー等にも使用可能な情報発信スペース「クロスガーデン」のご利用をはじめ、ICCが主催するセミナーやイベントへの優先参加、異業種とのネットワーク構築やマーケティング等に対する支援など、ご登録いただいたメンバーの皆さまに對しさまざまなサポートをご用意しています。

クリエイターや企業の方で、コンテンツを活用した新たなプロジェクトをお考えの際は、本制度をぜひ、ご活用ください。

<プロジェクト登録資格>

- コンテンツ産業に関する事業を行っている法人、個人、団体
- デザイン・コンテンツまたはさまざまなジャンルのクリエイター、アーティストとの新たなビジネスの創出を図ろうとしている法人、個人、団体
- その他、コンテンツ産業の振興に寄与すると認めた法人、個人、団体

<プロジェクトメンバーになるには>

1. クリエイティブビジネスに係るプロジェクトの発案
2. 「ICCプロジェクトメンバー登録申込書」の作成
3. ICC事務局へ書類を持込・郵送して申請
4. 申請プロジェクトの審査
5. ICC事務局より申請プロジェクトの審査結果を通知



【お問い合わせ先】

インタークロス・クリエイティブ・センター 電話：011-817-8911

経済局産業振興部ものづくり産業課 電話：011-211-2379

ICCホームページ <http://www.icc-jp.com/ja/>

さっぽろソーシャルビジネス・カフェ

社会貢献をビジネスにする。

そんな新しい生き方をする人を社会起業家と呼びます。

北海道で活躍する社会起業家をお招きし、その生き方、経営、北海道への想いを参加者と共に語り合う2時間。新しい生き方やビジネスに関心を持つ市民の皆さまの参加をお待ちしています。（札幌学院大学と札幌市経済局の共催）

ゲスト	南 ゆき（café自休自足 代表）
内容	「カフェからまちをかえる」 コミュニティカフェ「自休自足」（北区新琴似）を経営、また、市内33店舗が参加する「カフェクミアイ」や地域活性化プロジェクト「キタクなる新琴似」を主催。食や文化を通じて人と人の縁や交流を広げる活動を紹介します。
会場	札幌学院大学社会連携センター（札幌市中央区大通西6丁目）
日時	2月19日（水）18時～20時
対象者	起業を考えている方、ソーシャルビジネスに関心のある方
定員	20名程度
費用	無料

【お申込み】

※平成26年2月3日（月）より、お電話にてお申し込みください。

札幌学院大学社会連携センター（札幌市中央区大通西6丁目）

電話：011-280-1581

消費者に信頼される経営を目指す事業者さまへ 消費者志向経営促進セミナー 「消費者が求める企業コンプライアンス～企業は消費者とどう向き合うべきか」

札幌市消費者センターでは、消費者が安全・安心な消費生活を送ることができ、企業にとっては消費者の評価を得て競争力強化、継続的發展につながる消費者志向経営の取組を、事業者の皆さまに進めていただけるよう、セミナーを開催します。

日時	平成26年2月26日（水）13:30～16:30
会場	札幌エルプラザ4階 中研修室（札幌市北区北8条西3丁目）
講師	高橋 剛氏（弁護士・消費者支援ネット北海道副理事長）

予定テーマ

- I部 消費者の安全を確保するための主要な法令の概要説明
（JAS法、食品衛生法、製造物責任法、消費生活用製品安全法など）
- II部 食品をめぐる不祥事や欠陥製品事故などの発生原因と問題点
- III部 消費者の視点にたった企業のコンプライアンスのあり方と課題

【申込・問い合わせ先】

NPO法人 消費者支援ネット北海道(ホクネット)
<http://www.e-hocnet.info/seminar/>
〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル4階
電話：011-221-5884 FAX：011-221-5887
Eメール：hocnet1222@alto.ocn.ne.jp
（電話での問い合わせ等は、平日の10時から16時）

受動喫煙防止対策助成金制度のお知らせ ～禁煙・完全分煙施設の登録も募集中！～

受動喫煙防止については、平成15年5月に施行された健康増進法第25条で、「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない」と規定されています。

受動喫煙防止対策に活用できる制度をご紹介します。

受動喫煙防止対策助成金のお知らせ

職場における受動喫煙防止対策に取り組む中小企業の事業者の皆さまへ、喫煙室の設置の助成金制度をご紹介します。下記要件を満たす場合、喫煙室設置費用の1/2（支給上限は200万円）の助成を受けることができます。

<助成要件> 以下のすべてを満たすことが必要です。

- 労働者災害補償保険の適用事業主であること。
- 中小企業事業主であること。（詳細は下記問合せ先でご確認ください）
- 専用の喫煙室を設置する事業主であること。
- 喫煙室等の設置計画を作成し、北海道労働局長の認定を受けること。
- 喫煙室に向かう空気の流れは、風速毎秒0.2m以上などの要件を満たすこと。
- 性能・実施状況を明らかにする書類を整備していること。

【お問い合わせ先】

北海道労働局労働基準部健康課
電話：011-709-2311

禁煙・完全分煙施設の登録を募集中

札幌市では、企業等が受動喫煙防止対策への意識を高め、市民が健康づくりに活用できることを目的に「禁煙・完全分煙施設」を募集しています。認証された施設には、認証を証明するステッカーを交付するとともに、札幌市ホームページに施設名等を掲載しています。病院、学校、飲食店、娯楽施設、スーパーマーケット、オフィス等さまざまな施設の登録を募集しています。

【お問い合わせ先】

札幌市保健所健康企画課 電話：011-622-5151
<http://www.city.sapporo.jp/eisei/tabako/touroku.html>



がんばれ!! 札幌の企業

第17回 株式会社 シティック

代表取締役 行方 将泰

研究開発室住所：札幌市北区 21 条西 12 丁目 2
北大ビジネス・スプリング 302 号
HP：http://citic.co.jp/



污水処理施設用の浄化機能調整剤「イグアス Ex」

株式会社シティックは、新ひだか町の公共下水道の維持管理をはじめ、浄化槽や道路メンテナンスなどの環境保全サービスのほか、未利用資源のリサイクルなどを実践している企業です。

污水処理施設の機能の早期立ち上げに必要なシーディング剤を地域のバイオマス資源を活用して開発し、「イグアス Ex」として商品化に成功、「北海道認定リサイクル製品」の認定に加え、これまで4件の表彰を受け、現在は浄化槽市場で50%までシェアを広げています。さらに2012年6月から、研究開発拠点を北大ビジネス・スプリングに設置し、北海道大学や産総研などと研究活動を行っています。

下水汚泥と牛糞で污水処理機能をサポート、新たなリサイクル製品の誕生

近年下水道の普及率が高まるとともに終末処理場で排出された汚泥が急増。また、2004年には「家畜排せつ物法」が施行され、酪農が盛んな地方では特に、家畜排せつ物の処理は大きな問題となっています。この2つの問題を解決に導いたのが「イグアス Ex」。下水処理施設から排出された汚泥、酪農家から排出された牛糞を木材チップなどと混ぜ、約1カ月半発酵させた後、特殊な処理を加え、固形化した製品。浄化作用に有効な複数種の微生物がさまざまな汚水に対応できるとの評価が高まっています。汚水などからの臭いにも効果を示し、悪臭対策へも応用が期待されます。

武部主任研究員は「今後は、製品のほか、リサイクルシステム自体の普及も視野に入れて研究を展開していきたい」とのことです。



お話を伺った武部主任研究員

スタートアップ・プロジェクトルーム八居企業紹介 36

フーテックサービス株式会社

「現場主義の食品工場コンサルティングと6次産業化支援」

フーテックサービス株式会社は、平成25年4月に代表者の今氏が、これまで培ってきた食品会社での経験や、知識をもっと広く北海道の企業に広め、北海道の食関連産業の発展に貢献したい。また、一次産品の原材料供給だけでなく、道内で加工をしてさらに付加価値を増やし、北海道にもっとお金が落ちるようにしたいという想いから創業されました。

代表の今氏は、大学を卒業後、水産加工会社で10年間勤務。アラスカ・カナダ等からの原材料の調達、そして製造、商品開発、販売までを経験。その後、青果加工会社で3年勤務し、HACCPやISOに取り組み、その経験を買われ、札幌の大手洋菓子メーカーに入社し6年間勤務。食の安全対策に取り組み、品質保証室、品質管理室を立ち上げ、札幌市食品衛生管理認定制度、ISO22000の認定を取得。また効率の良い工場運営を目指して、5S活動、ジャストインタイム、かんぱん方式などさまざまな現場改善活動に取り組んできました。

同社の業務内容は、食品工場向けに食の安全のための取組であるHACCPやISO22000の導入支援と衛生指導、品質保証室や品質管理室の立ち上げ支援、工場の効率的運用のための5S活動や現場改善指導、機械化の推進、従業員教育などで、6次産業化支援として、食品加工分野に必要な衛生用品の手配から、包装資材、食品加工機械の斡旋、商品開発支援、ホームページの作成まで行っています。

また、従業員の検便や、各種菌検査、放射能検査、アレルギー検査、栄養成分検査などの受託事業も行っており、創業時より定期的に開催されている食品会社や一次産業者向けのフーテックセミナーは毎回好評なことから、外部のセミナー講師の依頼も受け付けています。

今後、同社の事業展開としては、食品現場の衛生と効率を両立させるコンサルティングと、北海道の一次産業者向けの6次産業化支援で、特に地方の人が多い1次産業者の方に役に立つように、商品開発から衛生指導、消耗品の発注から、パッケージ、製造機械にホームページ作成に至るまで、ワンストップで相談にのれるオンリーワン企業を目指されるとのことです。

今氏から最後に次のようなメッセージで締めくくっていただきました。「食の現場と言っても、基本は“ものづくり”です。実際に現場で汗を流して作業を体験した者でなければわからない苦労がたくさんあります。私は実際に水産、農産、菓子の現場で働いてきた実践派です。共に汗をかき、北海道のさらなる発展に貢献したいと思います。」

フーテックサービス株式会社
代表取締役 今 直樹

〒003-0005
札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号
札幌市産業振興センター3階
電話：011-817-4878 FAX：011-817-4888
http://www.footech-s.com



スタートアップ・プロジェクト
ルームとは？

札幌市産業振興センターの3Fに設置しているインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、さまざまな支援策により企業の成長をバックアップします。入居企業は年に4回募集しています。詳しくは産業振興センターへお問い合わせください。（8ページ参照）

データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、個人消費において持ち直しの動きが続いているほか、雇用情勢や観光客数で持ち直しているなど、全体としては、緩やかに持ち直しています。

【大型小売店販売額推移（札幌市）】



【求人数・有効求人倍率（札幌圏）】



その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

産業振興センターの
中小企業経営セミナーを
ご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

2014年2月中小企業経営セミナー（受付中）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
お客様満足徹底追求！ CSパワーアップセミナー	今以上の高い評価を得てお客様に選ばれるのは何かを追求し、顧客満足が自社の強みに変えるノウハウを学びます。	2月4日（火）	9:30～16:30	36名	5,000円
課題解決シリーズPart II 「プレイクスルー思考」とは！ 「課題解決力」養成講座	普通の生活の中でも、大なり小なり誰もが抱えている問題！そんな悩みをプレイクスルー思考による発想の転換により、自分の力で解決に導く手法を学びます。	2月6日（木）	9:30～16:30	36名	5,000円
トラブル対処に強くなれ！ 労務管理スペシャリスト育成講座	労使の利害対立をいかに真摯に調整できるか、トラブル未然防止に力を発揮できるスペシャリストへの道！	2月13日（木）	13:30～16:30	36名	3,000円
さっぽろソーシャルビジネス起業塾	地域社会に密着したソーシャルビジネスを実際に実践している事例を交えて、成功モデルを学びます。	2月18日（火） ～3月5日（水） 5日間	18:30～21:00	30名	8,000円
文章力強化！「ロジカルライティング」開発講座 （PC活用）	自分自身では気づかない悪文を説得力のある簡潔な文章作成手法を身につけ、そして、相手に論理的に伝わり、人の心に響く文章が書けるように演習を行いながら学びます。	2月19日（水）	9:30～16:30	20名	5,000円
明日から1人前！『営業力強化』研修	自己満になっている営業のやり方を見直し、お客様との信頼関係を強化するヒントを学びます。	2月21日（金）	9:30～16:30	36名	5,000円
第16回創業・独立開業希望者支援セミナー （夜間コース）	【起業のあいうえお】～経営者としての準備～	2月25日（火）	18:30～21:00	20名	2,000円
第17回創業・独立開業希望者支援セミナー （夜間コース）	【開業時の売上&顧客獲得手法】～セールスプロモーション～	2月27日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円

2014年3月中小企業経営セミナー（1月14日午前9:00より受付）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
第18回創業・独立開業希望者支援セミナー （夜間コース）	【役に立つ創業の資金調達】～創業資金・融資・助成金活用～	3月6日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
第19回創業・独立開業希望者支援セミナー （夜間コース）	【開業手続の実際と税金関係】～個人事業主&会社法人～	3月11日（火）	18:30～21:00	20名	2,000円
第20回創業・独立開業希望者支援セミナー （夜間コース）	【事業計画書の作り方】～事業の成功を左右するポイント～	3月13日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
商売繁盛！ WEBサイト制作講座2日間（PC活用）	ホームページやサイト運営の基礎をしっかりと身につけていただき、かつ、売り込まずに買ってもらえるホームページの作成や顧客との関係性を強化するためのツール等を学びます。	3月18日（火） 19日（水）	9:30～16:30	20名	9,000円
新卒者入社 合同研修 『フレッシュマンセミナー』2日間	ビジネスで信頼されるには、基本マナーの修得が欠かせない！人間力を上げる基本動作とは！さらに、企業人、社会人として求められる使命をも理解し、企業や社会で通用する教育を学んでもらいます。	3月26日（水） 27日（木）	9:30～16:30	60名	8,000円

【お申し込み先】 札幌市産業振興センター
 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
 電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>